



コンビーノ U50取付説明書

■施工する方へのお願い

このたびは、EKU製コンビーノ U50をご採用いただき、誠にありがとうございます。
取付前に本書をよくお読みいただき、正しく施工されるようお願いいたします。

⚠ 警告

誤った取り付けは、施工時だけでなく使用時に思わぬけがをする恐れがあります。
本書の説明、注意事項をお守りください。

- 本書は、2モデルの製品共通の取付説明書です。
あらかじめ、どの製品モデルをキャビネットに取り付けるかを、図面と照らし合わせてご確認ください。
- 部材を切断した場合、切断面のバリやかえりはきれいに取り除いてください。
- 施工中に発生した木材のかすがレールの中に残らないようきれいに取り除いてください。
- タッピンねじは、最も近い呼びのねじをお使いください。
- 板の木口にタッピンねじを使うときは、板が割れないよう下穴を開けるなどの処置を行ってください。

本書は、一品製作のキャビネットに本製品を取り付けることを想定したうえで、もっとも安全かつ効率的に取り付けできると思われる方法を記載しました。

したがって、必ずしも取り付けの順序や方法を規制するものではありません。

家具メーカー様におかれましては、専門家としての確たる工程をお持ちと考えますので、この説明書に記載された方法にとらわれず、施工される方の専門技術とご経験に基づいて製作してください。

その場合でも、必ず事前にこの取付説明書に一度目を通してくださるようお願いいたします。

この取付説明書で使っている寸法は、加工や組立による誤差や材料そのものの変形等を考慮しておりません。作業においては、このことをご考慮のうえ、切断等の加工を行ってください。

■取り付けできる扉

1枚当たりの扉質量	最大 50kg以下 (U型扉1枚当り)
扉厚	19 mm
扉寸法	扉幅 1250 mm以下 扉高さ 1200 mm以下 扉奥行 700 mm以下

■この説明書で使う工具と準備していただくもの

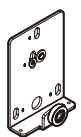
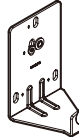



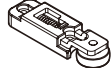
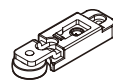

- 十字ねじ回し 2番
- 六角棒スパナ 呼び 3
- 六角棒スパナ 呼び 4
- アルミニウム合金型材を切断できる機械または工具
- 十字穴付なベタツピンねじ 3.5×16、3.5×12

■部品

それぞれ、以下の品番が記載された袋に入っています。

56-3161-071(U型扉1枚用)

56-3161-072(U型扉2枚用)

<p>①ローラーA</p> <p>U型扉1枚用 4ヶ</p> <p>U型扉2枚用 4ヶ</p> 	<p>②ローラーB</p> <p>U型扉2枚用 4ヶ</p> 	<p>③ストッパー</p> <p>U型扉1枚用 4ヶ</p> <p>U型扉2枚用 8ヶ</p> 
<p>④ストップばね</p> <p>U型扉1枚用 2ヶ</p> <p>U型扉2枚用 4ヶ</p> 	<p>⑤当り止め</p> <p>U型扉2枚用 2ヶ</p> 	<p>⑥サポートローラーA</p> <p>U型扉1枚用 1ヶ</p> <p>U型扉2枚用 2ヶ</p> 
<p>⑦サポートローラーB</p> <p>U型扉1枚用 1ヶ</p> <p>U型扉2枚用 2ヶ</p> 	<p>⑧十字穴付特殊ツッピンねじ 4.5×17</p> <p>U型扉1枚用 12本</p> <p>U型扉2枚用 24本</p> 	

本書に記載された製品の品名・品番・仕様・外観は、改良のために予告なく変更することがあります。

本製品に関するご質問・ご相談は、お買い求めいただいた販売店、または下記の窓口にお問い合わせいたします。

アーキテクトサポート室 電話番号 **03 (3864) 1122**

受付時間 月～金 **9:00～17:30** (年末・年始・夏季休暇等は除く)

FAX 03 (3863) 6875

E-mail: support@sugatsune.co.jp

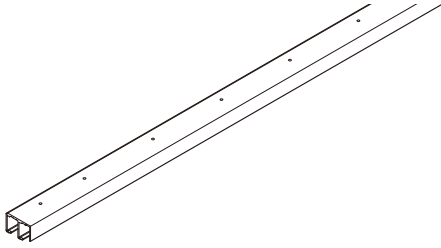
東京都千代田区岩本町2-5-10 〒101-0032

SUGATSUNE **スガツネ工業**
LAMP印の機能&デザイン金物メーカー

ISO 9001 (JSAQ384)・ISO 14001 (JSAE597) 審査登録
※ISO9001:国内各拠点 ※ISO14001:千葉事業部 千葉工場 および 物流事業部 物流センター
<http://www.sugatsune.co.jp/>

2012.04 PRINTED IN JAPAN 0505-1

■必要な部品

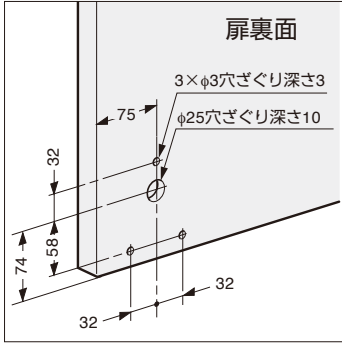
<p>⑨レール (長さ2500 mm) (長さ3500 mm)</p>		<p>56-3149-250 56-3149-350</p>
---	---	------------------------------------

■オプション部品

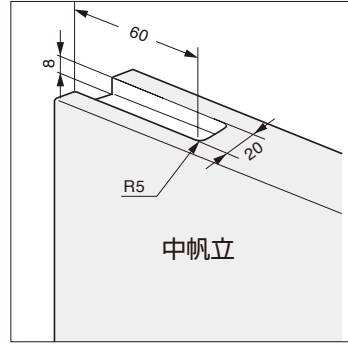
<p>⑩センタリングセット</p>		<p>56-3172-071</p>
<p>⑪ドアライナーセット 扉高さ1500mmまで</p>		<p>56-3027-081</p>
<p>⑫ドアライナーセット 扉高さ2600mmまで</p>		<p>56-3027-084</p>
<p>⑬ソフトクロー징ダンパー 扉質量18～35kgタイプ 1セット/U型扉2枚当り</p>		<p>55-3091-073</p>
<p>⑭ソフトクロー징ダンパー 扉質量35～60kgタイプ 1セット/U型扉2枚当り</p>		<p>55-3042-071</p>
<p>⑮取付座</p>		<p>56-3171-071</p>
<p>⑯カバー 1セット/U型扉2枚当り</p>		<p>55-3043-079</p>

寸法図 図は設計上の参考寸法です。(単位：mm)

■扉の加工寸法



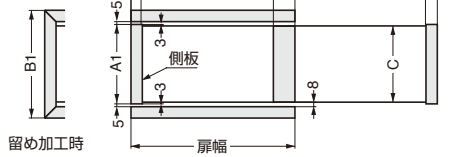
■サポートローラー⑥⑦の取付加工寸法



U型扉1枚の場合

$$\text{扉幅} = \frac{W1 + 38}{2}$$

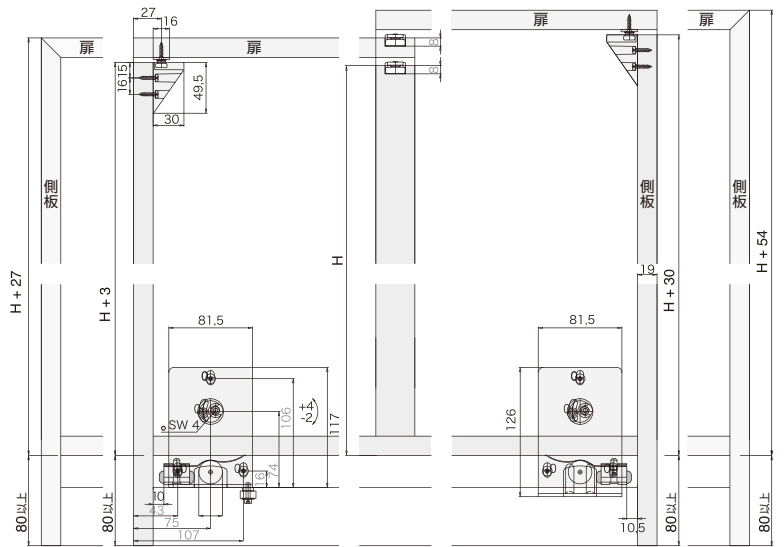
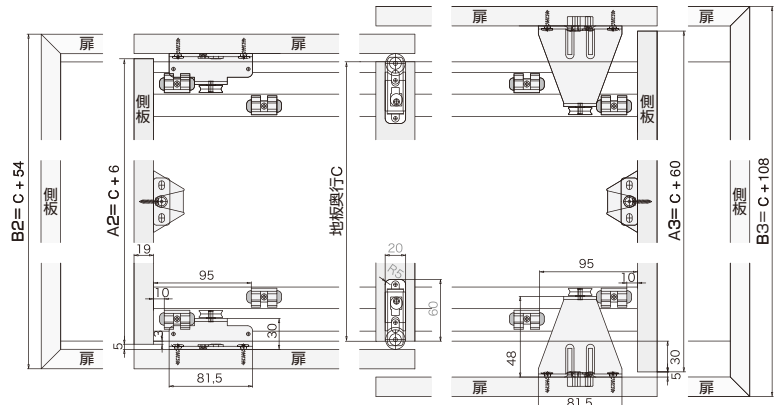
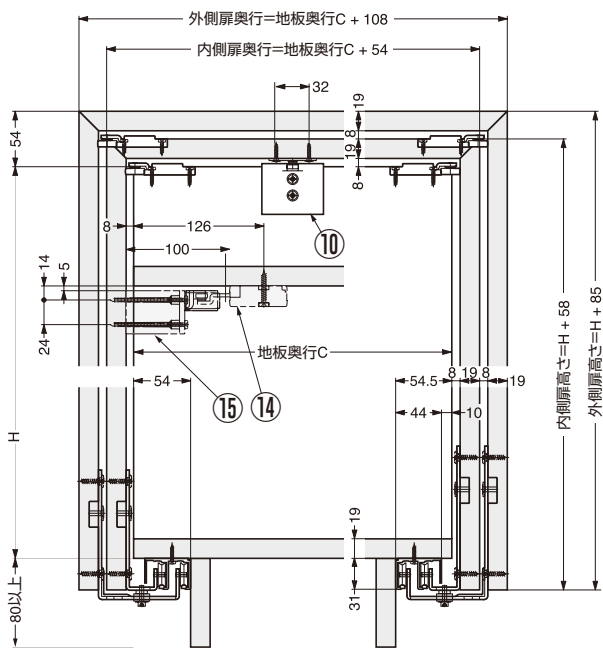
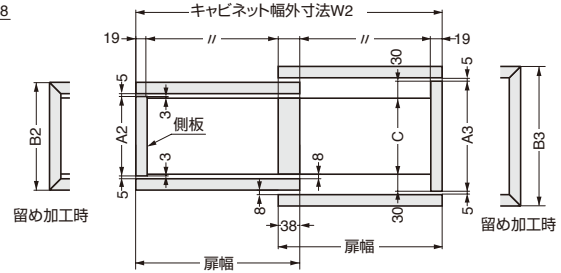
- A1=C+6
- B1=C+54
- C=地板奥行



U型扉2枚の場合

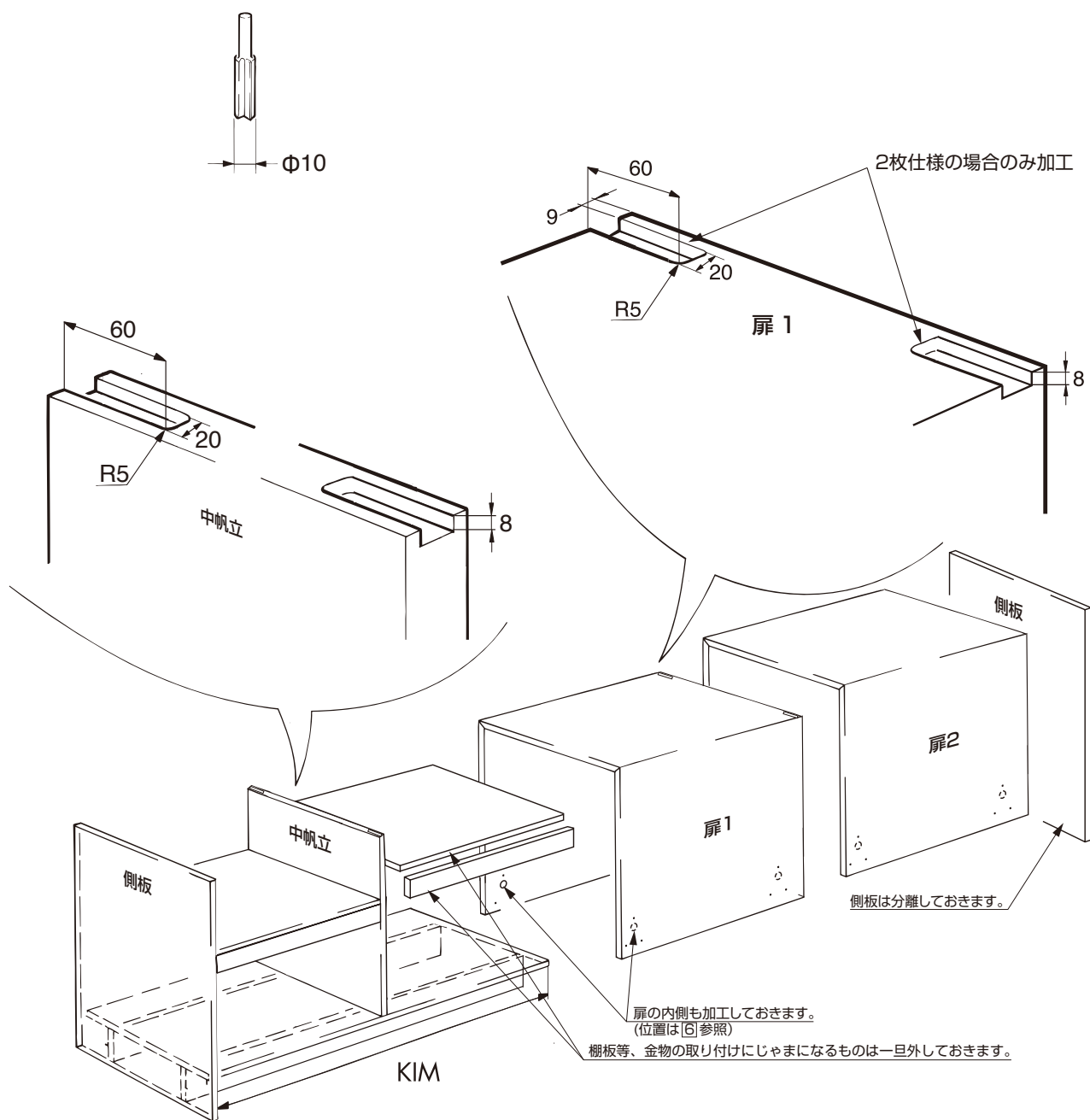
$$\text{扉幅} = \frac{W2 + 38}{2}$$

- A2=C+6
- A3=C+60
- B2=C+54
- B3=C+108
- C=地板奥行



留め加工時

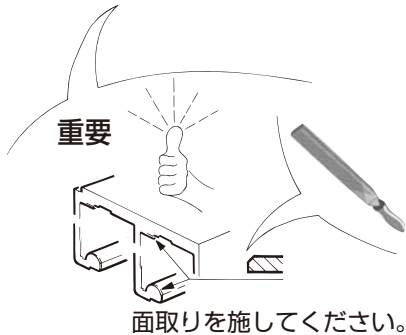
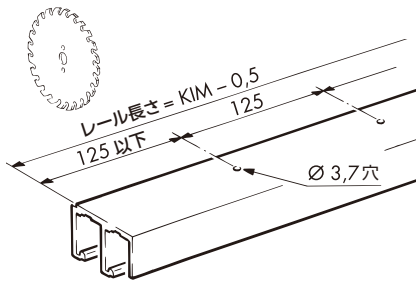
■ $\phi 10$ のルーターで扉、中帆立を加工します。



完成させても扉組込の際、分離できるようにしておいてください。
キャビネット本体は半完成状態にしておいてください。

② レール(セットには含まれていません。)を切断してください。

レールを所定の長さに切断してください。
※切りくずがレールの中に残らないようにきれいに取り除いてください。

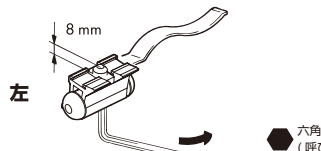
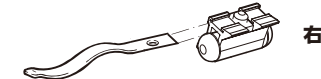
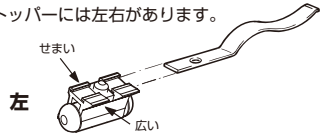


③ ストッパーを組み立ててください。

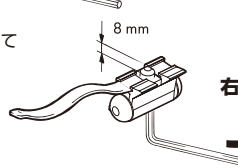
U型扉 1枚用 2ヶ(左右各1ヶ)

U型扉 2枚用 4ヶ(左右各2ヶ)

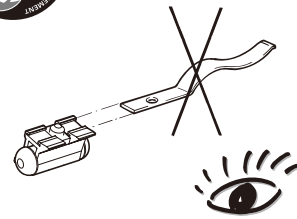
ストッパーには左右があります。



六角棒スパナ(呼び3)
ねじの先を約8mm出しておきます。



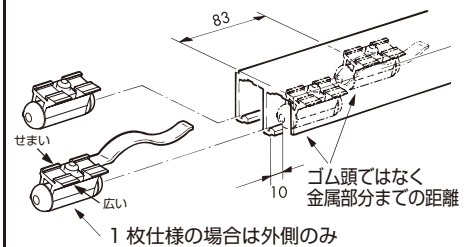
オプションのソフトクロージングダンパーを使う時は、ストッパーにストップばねは組み込みません。



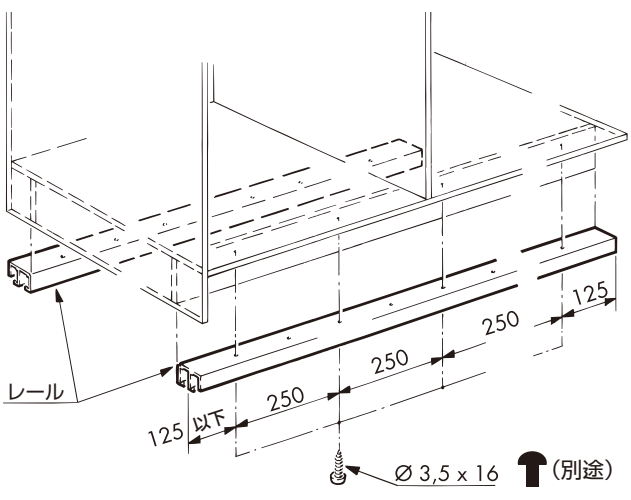
ソフトクロージングダンパーを取り付ける場合は、ソフトクロージングダンパーに添付の取説を参照ください。

④ ストッパーをレールの片側に組み込んでください。

内側のレールも同様に

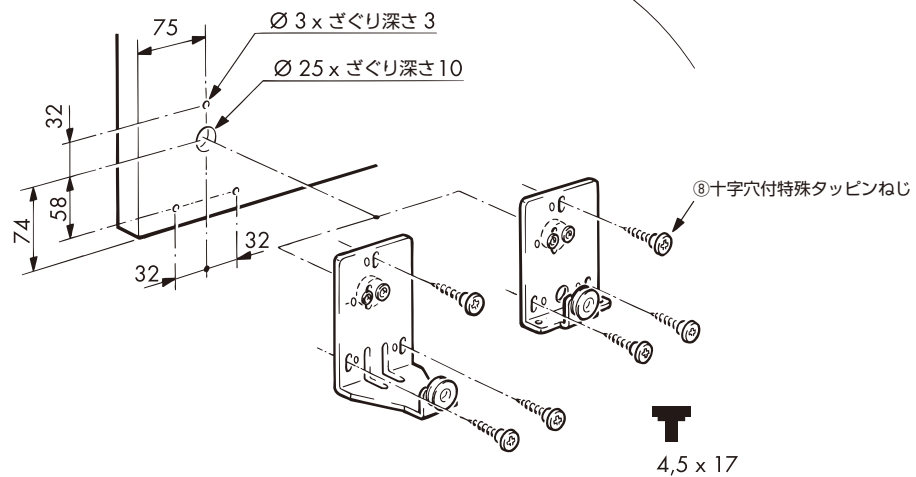
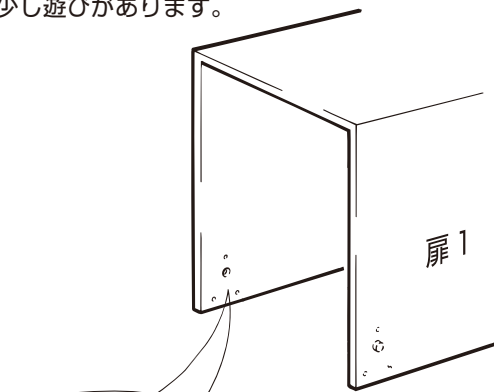


⑤ レールをキャビネットに取り付けてください。



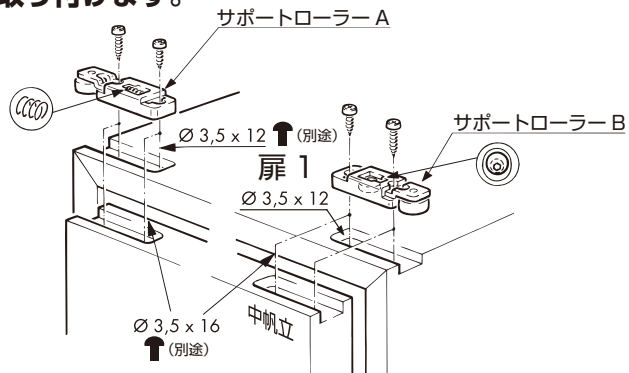
⑥ 扉を組み立ててください。

扉にローラー A、B を付属の十字穴付 4.5×17 で取り付けてください。
取付ねじをいっぱい締めても、ローラー座金には少し遊びがあります。



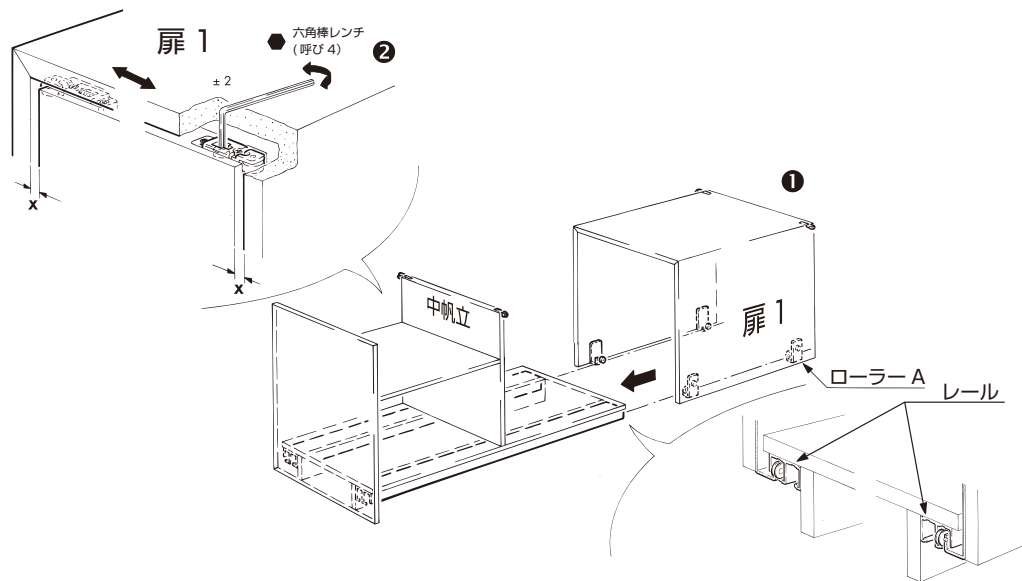
7 扉および中帆立にサポートローラー A、B を取り付けます。

※扉と中帆立では取り付けるねじの長さが異なります。ご注意ください。



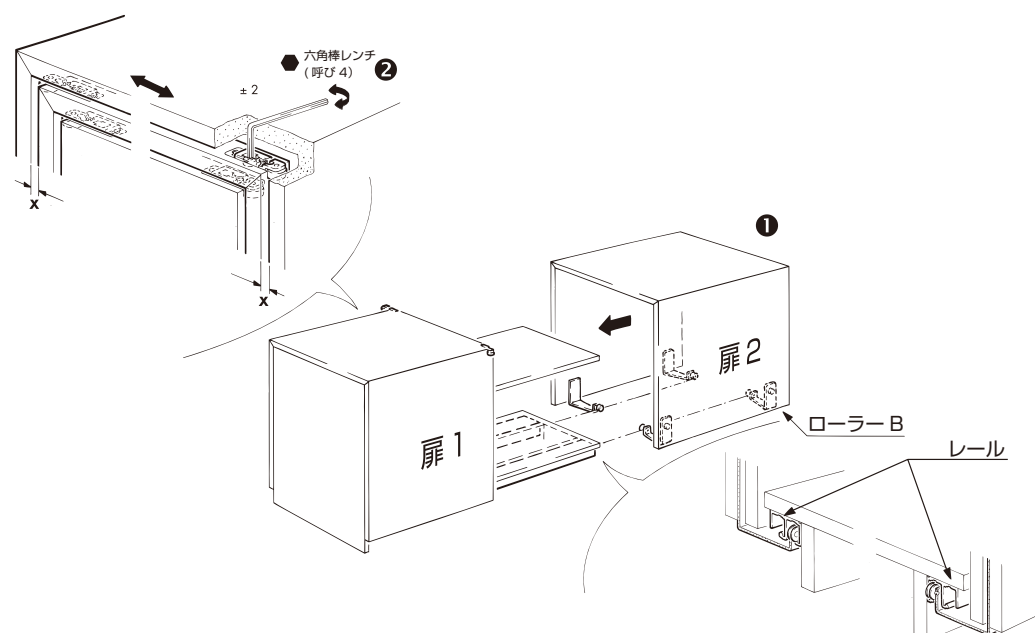
8 扉 1 をキャビネットに吊り込みます。

- ・レールにローラー A を差し込んでください。(1参照)
- ・扉を動かし、中帆立と扉 1 内側のすき間 X が同じになるように調整してください。(2参照)

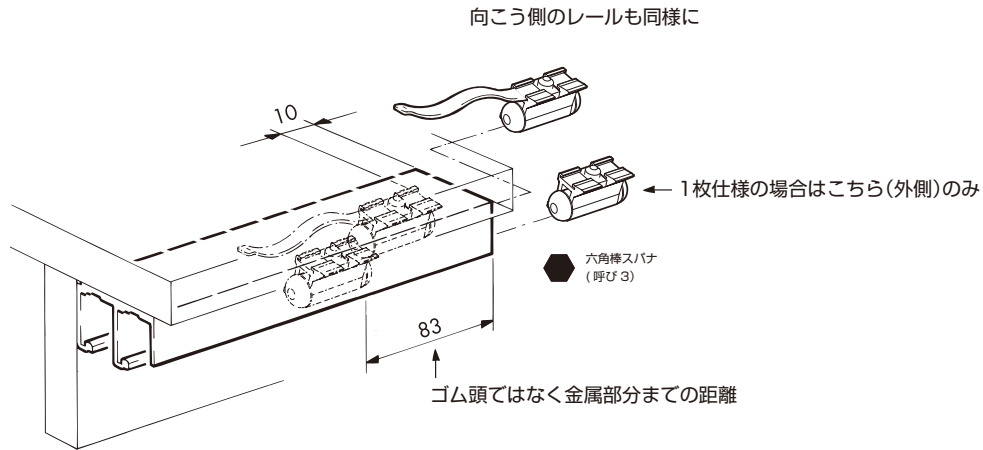


9 扉 2 をキャビネットに吊り込みます。

- ・レールにローラー B を差し込んでください。(1参照)
- ・扉を動かし、中帆立と扉 2 内側のすき間 X が同じになるように調整してください。(2参照)

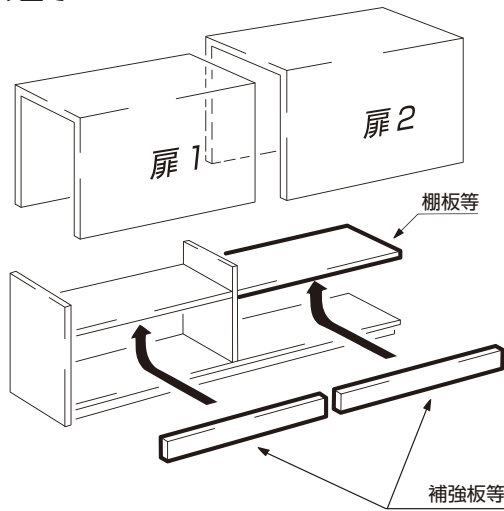


10 残りのストッパーを固定します。

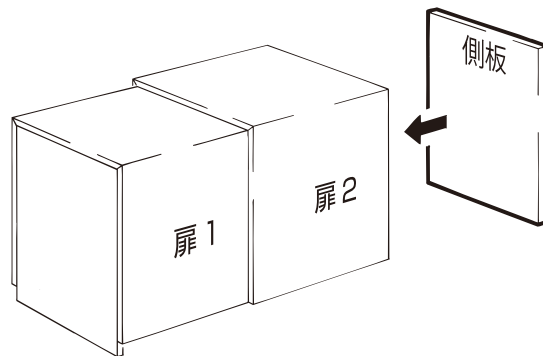


11 キャビネットを完成させます。

① 内部を組み立て



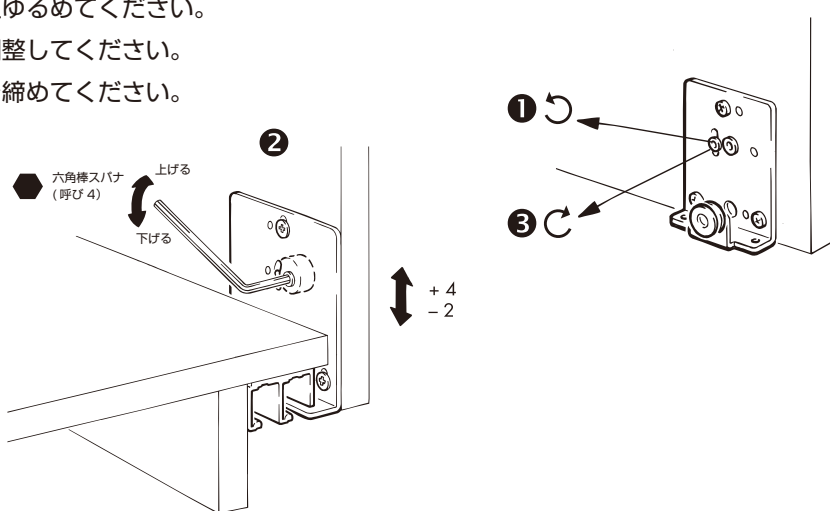
② 側板を取付け



12 扉の高さ調整をおこないます。

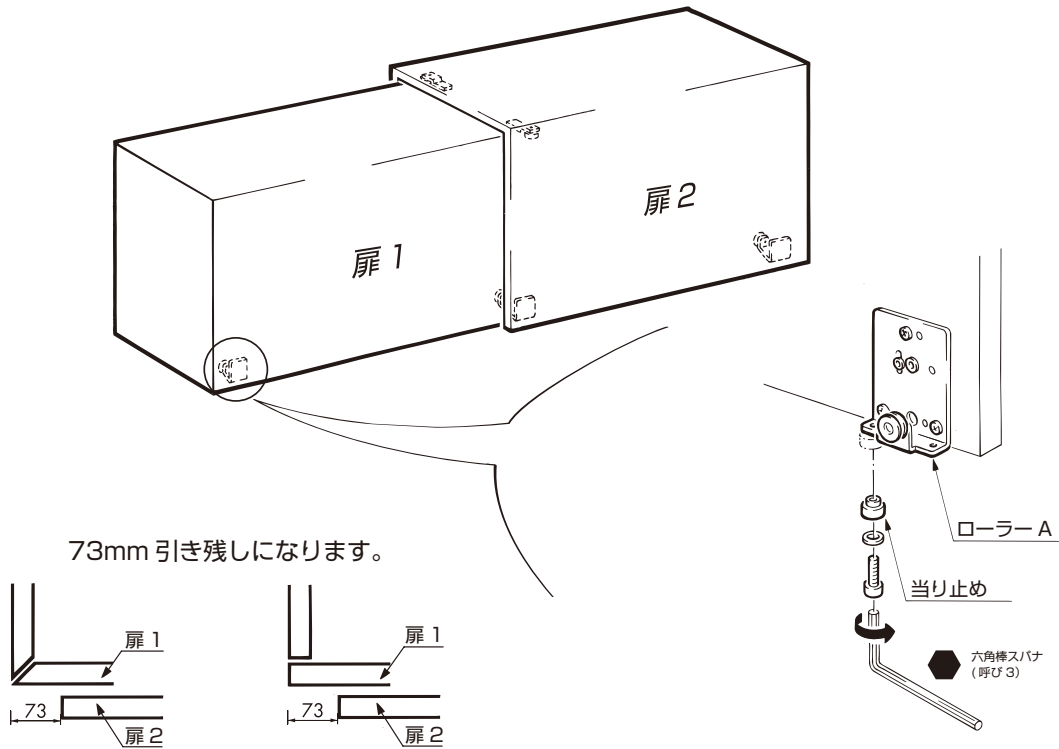
ローラー A、B の調整ねじを①～③の順序で六角棒スパナ 4 を使い調整してください。

- ① ねじを一旦ゆるめてください。
- ② 扉高さを調整してください。
- ③ 再びねじを締めてください。

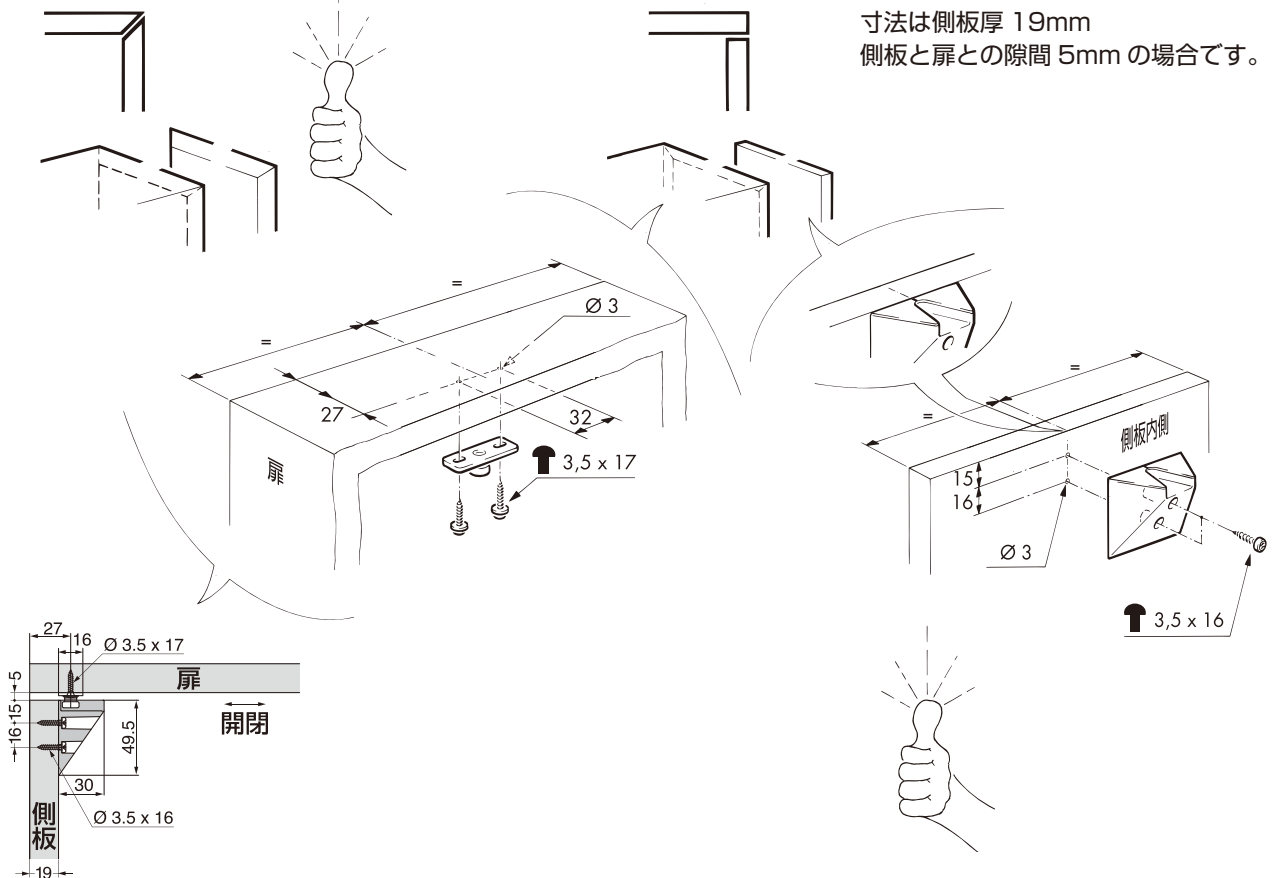


⑬ 当り止めを取り付けます。

下図のように扉 1 の側板側に取り付けた当り止め⑬はローラー A のキャビネット内側の穴に取り付けてください。



⑭ センタリングセット (オプション) を取り付けます。



MEMO